

第37回全日本レディースバドミントン選手権大会への ご支援ありがとうございました。

第37回全日本レディースバドミントン選手権大会が、広島県のグリーンアリーナにて7月26日（木）から7月28（日）で開催されました。

「都道府県対抗の部」・「クラブ対抗の部（下松ミラクル）」に皆様からのご支援、ご協力誠にありがとうございました。

「都道府県対抗の部」は、京都府チームに1-2、福島県チームに3-0、石川県チームに2-1と2勝1敗で、予選を突破して決勝トーナメントに進出できました

決勝トーナメントは、1回戦の愛知県に2-1で勝利し去年のリベンジを果たしました。2回戦の熊本県には、惜しくも1-2で敗けましたが、ベスト16となりました。

「クラブ対抗の部・下松ミラクル」は、「松山レディース」に1-2、「板橋レディース」2-1と「水鳥クラブ」に2-1となり、2勝1敗で予選リーグ2位で決勝トーナメントに進出しました。決勝トーナメント1回戦では「逗子なぎさ」に惜しくも1-2で敗れました。両チームの選手達は本当に良く頑張ってくれました。

今大会は、同じ会場でしたが、試合時間が一緒に応援をすることができず、残念でした。

でもお互いの結果に一喜一憂しながら、自分たちの試合に全力でがんばりました。

試合に集中でき、今回の良い結果が得られたのは、ひとえに、皆様のご支援のおかげです。本当にありがとうございました。

また、多数の方に大会会場まで応援に駆けつけていただきありがとうございました。

平成27年から始めました「そうめん」を購入頂いて選手の支援をする試みですが、今年も沢山の方に
ご支援いただき、ありがとうございました。

ご支援のおかげで「都道府県対抗の部」のフリーに若い選手の参加が得られております。
ぜひ、来年以降も若い選手に出場していただいて山口県を盛り上げて欲しいと思います。

皆様には夏は「そうめん」・冬は「ちゃんぽん・皿うどん」でのご支援をよろしくお願い致します。

「都道府県対抗の部」 監督：清水世津子 コーチ：野村房子 マネージャー：中村和美

選手 {青見愛梨・佐野新菜・田代妙子・河野美穂・俵まり・久次由貴子・山中佐知子・古谷祥子}

「クラブ対抗の部」 下松ミラクル 監督：河村友子

選手 {河村友子・中村光子・武居静枝・津江田弘美・井内京子・福井由香}

山口県レディースバドミントン連盟

理事長 清水 世津子



連敗中の愛知県に
決勝トーナメント
で勝って
ベスト16!
感激でした。
選手達の死ぬ気の
やる気を見ました
来年も頑張るぞ!
応援ありがとうございました。

去年よりも上を目指すと臨んだ大会でした。予選リーグは、2勝1敗の2位で通過できました。決勝トーナメントは、1回戦で連敗中の愛知県に勝利し、2回戦で熊本県に敗けベスト16でした。少しずつ前進していると実感します。沢山の応援も力になりました。ありがとうございました。大会の熱気や各県の気迫に圧倒されながらも、刺激を受けて帰って参りました。この気持ちを持ち続け、来年はベスト16以上を目指したいと思います。皆様のそうめん幹旋や練習等のご支援、ご協力ありがとうございました。

監督：清水

5年ぶりの出場！
みんなでがんばり
決勝トーナメントに
進出できました。
たくさんの応援
ありがとうございました。

下松ミラクル



私たち、下松ミラクルは5年ぶりに全日本レディーズバドミントン選手権大会へ出場しました。予選リーグは、2勝1敗となり、2位で決勝トーナメントに勝ち進みました。しかしながら、初戦に準優勝したチームに1-2で惜しくも敗けました。本大会出場に際し、皆様のご支援とご協力本当にありがとうございました。

監督：河村